景　気

大阪府景気観測調査結果

平成２９年７～９月期

大阪産業経済リサーチセンター

 《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成29年７～９月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、緩やかな回復基調にある］**

1. 今期の業況判断ＤＩは製造業・大企業で改善し、全産業では４期連続で上昇したが、上昇幅は小さい。

  

景　気

1. 主な項目のＤＩをみると、営業利益判断ＤＩ、製・商品単価ＤＩ、出荷・売上高ＤＩなどのマイナス幅が縮小したものの改善幅はわずかで、資金繰りＤＩのプラス幅が縮小するなど、やや足踏み感がみられる。雇用は、２期ぶりに不足感が強まり、来期も製造業と大企業でＤＩのプラス幅が拡大する見通しである。



※ＤＩは「上昇又は増加等の企業割合(％)」から「下降又は減少等の企業割合(％)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加

・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少 ・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

３．29年10～12月期の業況ＤＩは、業種・規模問わず、改善する見込み。

****